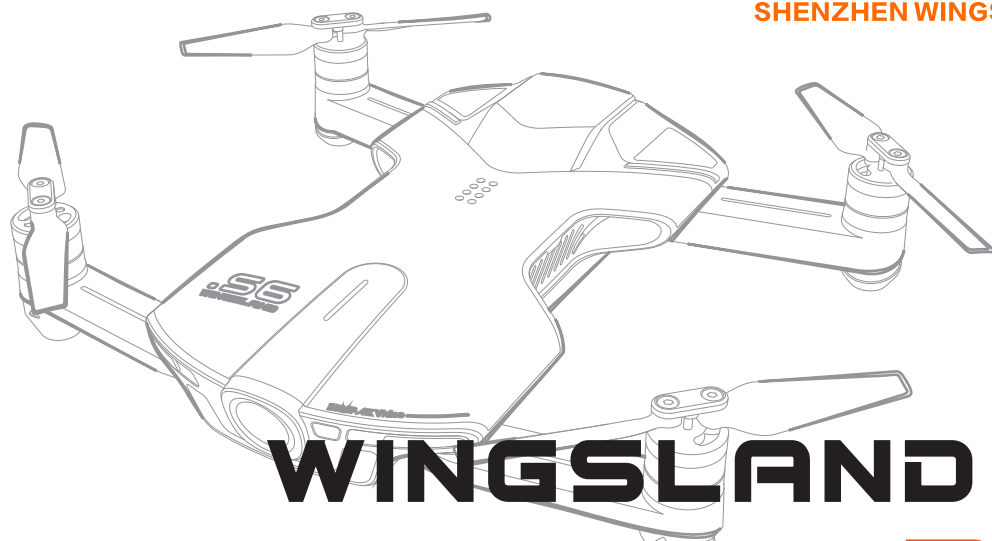


WINGSLAND

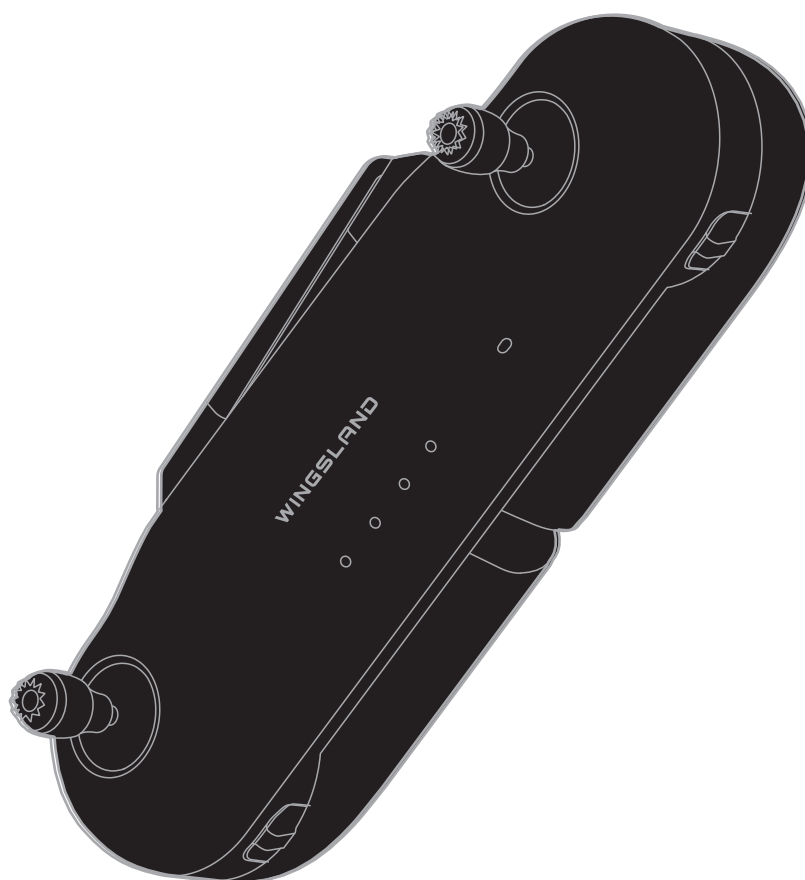
SHENZHEN WINGSLAND TECHNOLOGY CO., LTD.



WINGSLAND S6

専用コントローラー「**R6**」

日本語取扱説明書

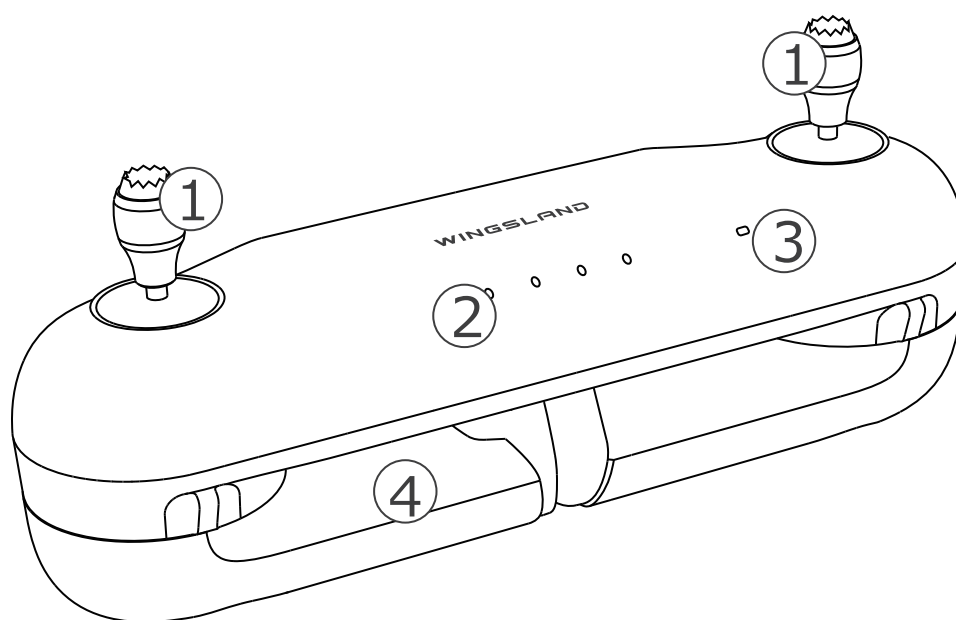


HITEC
MULTIPLEX®

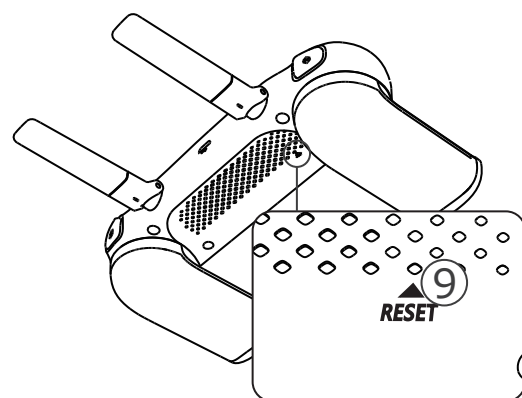
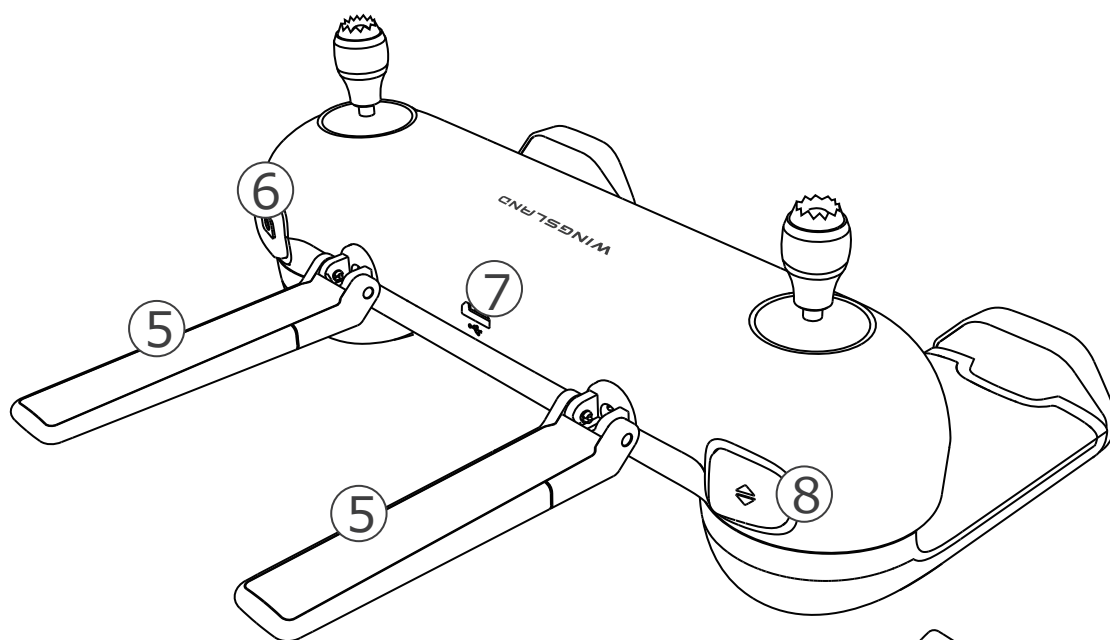
●はじめに

この度はハイテック製品 WINGSLAND S6 専用コントローラー「R6」をお買い求めいただき誠にありがとうございます。本製品はスマートフォンでのコントロールが標準であるセルフィードローンの S6 と接続することで、ハイクラスのドローンと同様のよりダイレクト感溢れる操縦性を楽しむことが可能になります。本説明書をよくお読みになり、製品を理解したうえで安全にフライトをお楽しみください。

●各部の説明



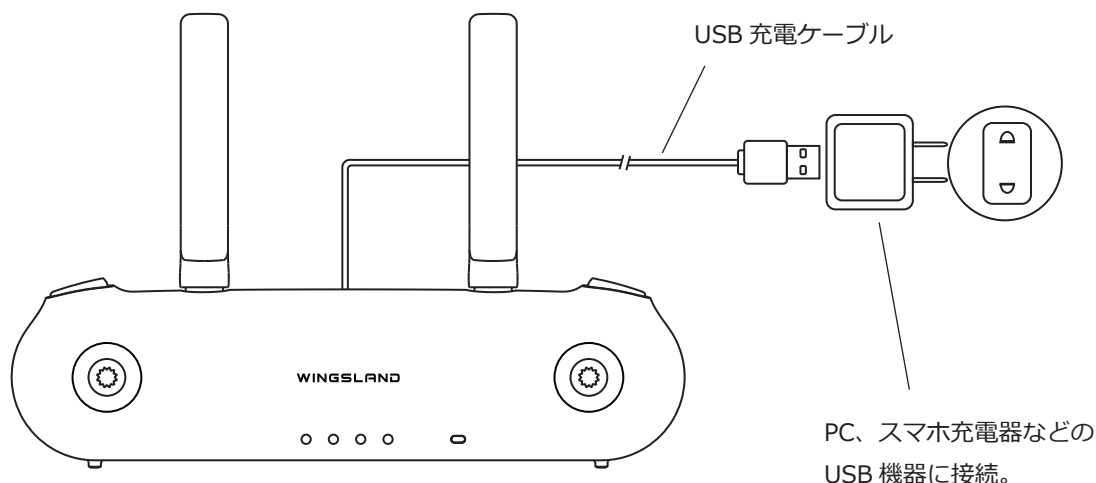
- ①左右 2 本のスティックで機体を操作します。操縦モード（モード 1 およびモード 2）の選択は機体との接続作業において S6 専用アプリ「WINGSLAND FLY」の設定で行います。
- ②バッテリーインジケータは 4 つの LED ランプの光り方で R6 コントローラーのバッテリー状態をひと目で確認することができます。（※3 ページ参照）
- ③WiFi インジケータは、R6 とスマートフォンの接続状態を青 LED ランプの点灯・点滅で表します。
- ④両方のハンドルを 90 度下側に動かし使用します。ハンドルのオープンで R6 の電源は ON になり、バッテリーインジケータが緑の点灯に変わります。



- ⑤ご使用になる時には2つのアンテナを立ててください。
フライトコントロールシグナルとWiFi ライブビュー
シグナルの送受信を行います。
- ⑥ボタンを1回押すと静止画の撮影を行います。
長押しでリターン・ホーム機能（GPS シグナル受信時）、
ダブルクリックで動画撮影開始、もう一度ダブルクリックで動画撮影を停止します。
- ⑦WINGSLAND S6 機体セットに付属している USB 充電器ケーブルを使用し PC などの USB 機器に
接続すると R6 内蔵バッテリーの充電が行えます。バッテリーは LiPo 1500mAh で約 90 分で充電
が完了します。
- ⑧R6 コントローラー左上のボタンを長押し（3～4 秒）することで機体のプロペラが回転をスタート
し自動で離陸します。もう一度左上のボタンを長押しすると機体は自動着陸し、地面に降りるとプロ
ペラの回転は停止します。
- ⑨R6 裏面にあるリセットボタンは新規で S6 機体を接続する場合、他の S6 機体に接続する場合に
使用します。R6 の電源 ON 後にピンセット等、先端が細いものでリセットボタンを長押しします。
WiFi インジケーターの青 LED が点滅～止まるまでボタンを押したままキープします。

●充電に関して

R6 の充電は本体上部の Micro USB ポートから行います。S6 機体セットに付属する USB 充電ケーブルを使用し、PC やスマホ充電器などの USB 機器（5V1A 以上必須。5V2A 推奨）に接続すると一番左の緑の LED ランプが点灯し、充電が開始されます。バッテリー残量により異なりますが、充電時間は約 120 分です。満充電で LED ランプは消灯します。

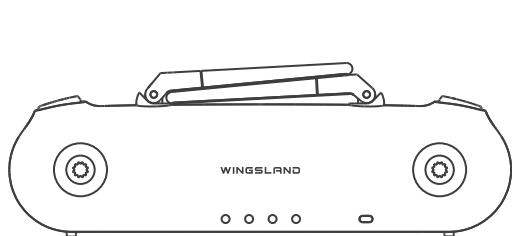


本体ハンドルを開き、R6 の電源を ON にしたときの LED 点灯状態でバッテリーの残量を確認することができます。

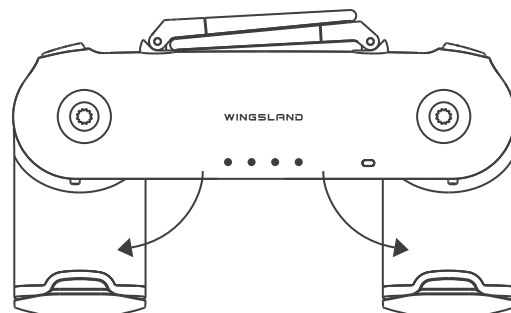
LED ランプ状態		バッテリー充電状態
● ○ ○ ○	点灯 1	バッテリーはローボルテージ状態です。充電を行ってください。
● ● ○ ○	点灯 2	50% の残量。 使用し続ける場合はバッテリーの状況に常に注意してください。
● ● ● ○	点灯 3	75% の残量。バッテリーの残量は十分です。
● ● ● ●	点灯 4	バッテリーは 100% の状態。（満充電）

●S6 と R6 コントローラーの接続

R6 コントローラーは図のように両方のハンドルを 90 度開くことで電源が ON になります。また、ハンドルを元の状態に閉じると電源は OFF になります。

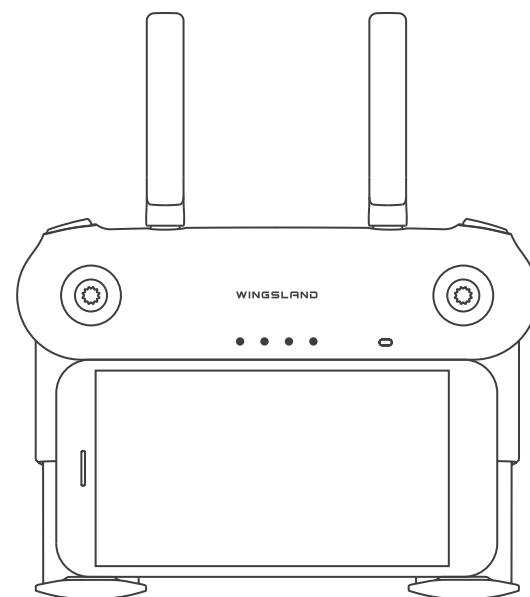
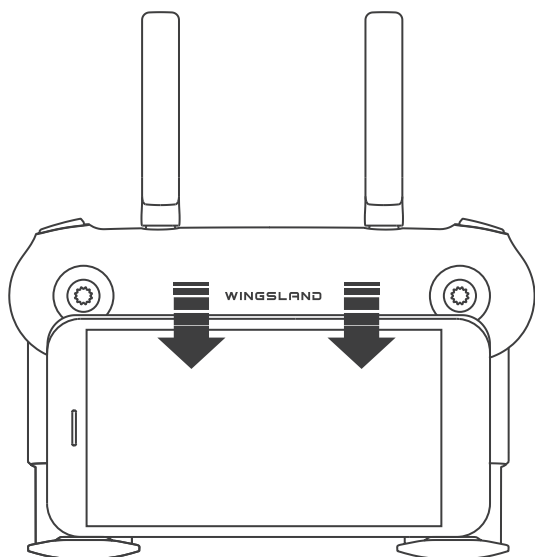


* 電源 OFF *



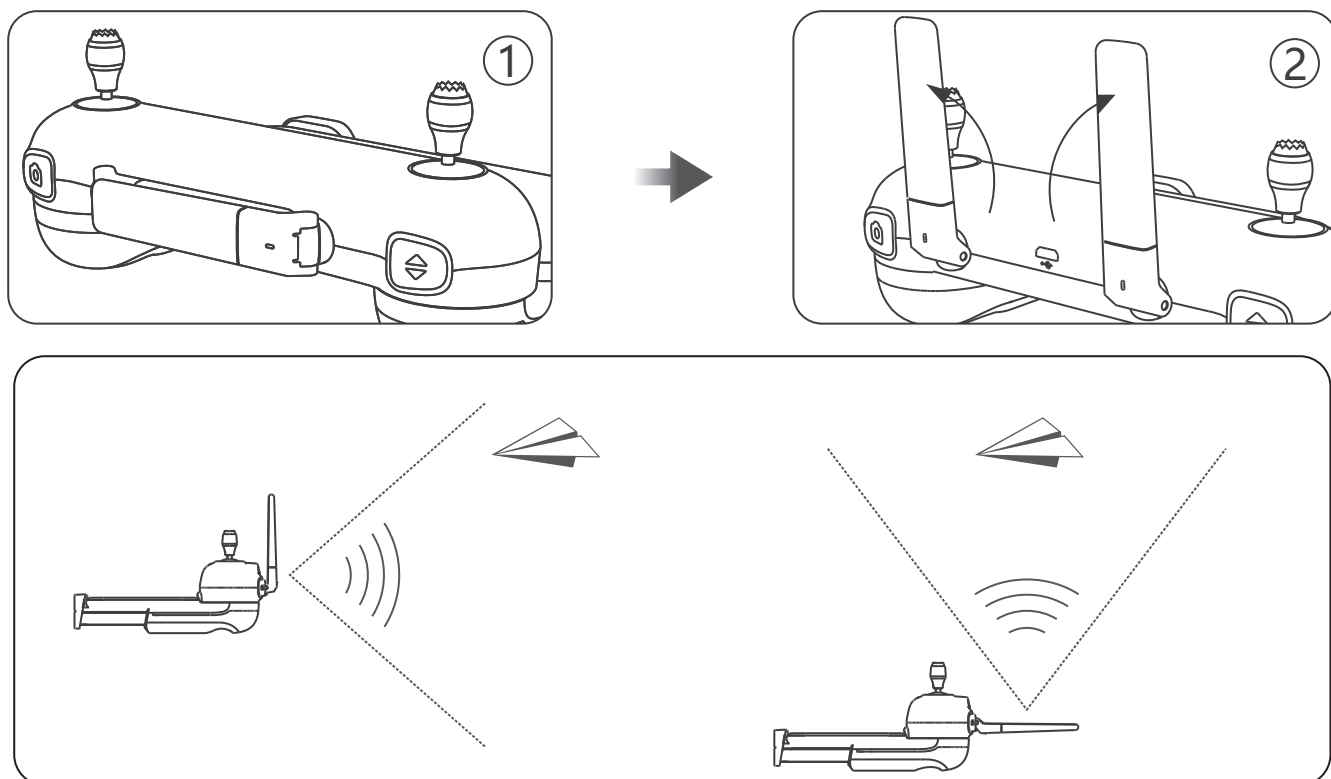
* 電源 ON *

お手元のスマートフォンを R6 コントローラーにセットします。
左図のようにハンドル下部にスマホを乗せ、下方向に引き下げます。右図の状態になるようにしっかり取り付けます。



ご使用いただけるスマホ等のモバイルデバイスの寸法は以下になります。
130mm x 60mm x 9mm (最小)、165mm x 84mm x 9mm (最大)

R6 コントローラーのアンテナを立ててください。



アンテナの状態で電波の到達状況が異なりますので上の図を参考にしてください。

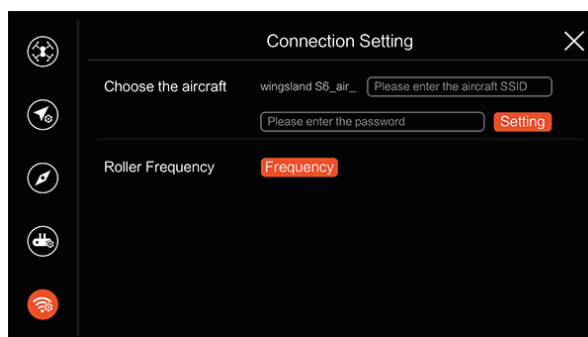
*** 接続の手順 ***

①～②の順番に設定を進めてください。

- ①ハンドルを 90 度開き R6 コントローラーの電源を ON にします。
- ②30 秒間待ちます。
- ③R6 コントローラー裏面のリセットボタンを先端の細いもので長押しします。(押したまま維持)
- ④R6 コントローラーの WiFi インジケータの青 LED 点滅が終了したらボタンを離します。
- ⑤一度 R6 コントローラーの電源を OFF にします。
- ⑥ここで S6 (機体) 電源を ON にします。(起動時の長いブザー音を確認)
- ⑦次に R6 コントローラーの電源を ON にし、**45 ～ 50 秒待ちます。**
- ⑧スマホの “設定” から WiFi 接続。**wingsland_R6_xxxxxx** を選択。
- ⑨スマホにダウンロードしている S6 専用アプリを立ち上げます。
- ⑩アプリ画面上の “設定” マークをタップ、コントローラーマークをタップし
ジョイスティックタイプを “モード 1” か “モード 2” を確認し選択します。



- ⑪次に画面左、一番下の WiFi 接続マークをタップし、機体の ID 番号を入力します。
下の段にはパスワード (wingsland) を入力し “Setting” をタップします。
緑の✓マークがでたら S6 と R6 コントローラー両方の電源を OFF にします。



弊社取り扱い製品には機体 ID とパスワードが表示された S ラベルシールが機体側面に貼ってあります。

<例>

ID : wifiwingslandS6_air_021305
password : wingsland

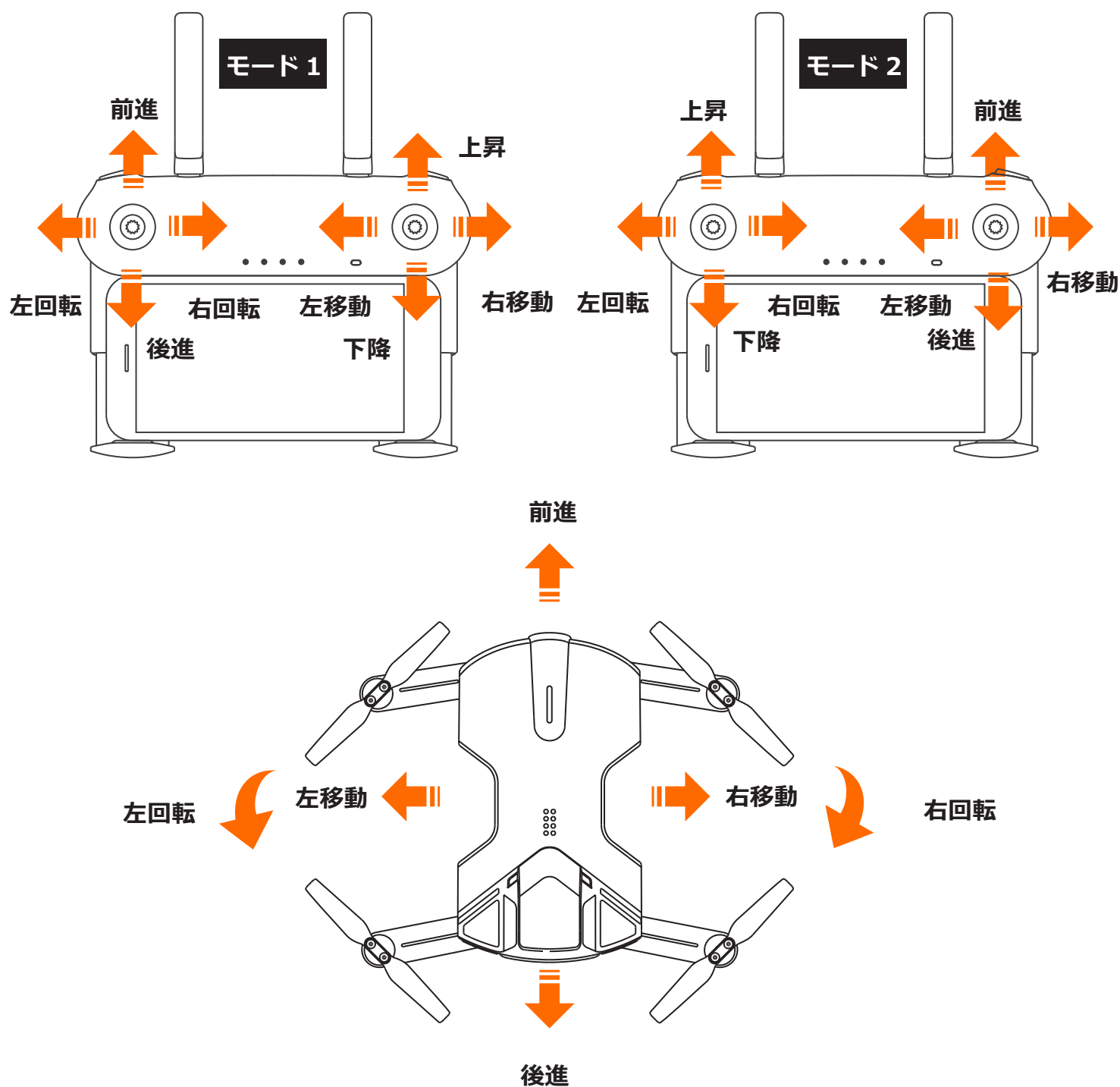
- ⑫S6 機体の電源を ON にします。(起動時の長いブザー音を確認)
⑬R6 コントローラーの電源を ON にし、45 ～ 50 秒待ちます。
⑭WiFi インジケータの青 LED が点灯します、(S6 と R6 コントローラーの接続)
⑮スマホ “設定” にて WiFi 接続。wingsland_R6_xxxxxx を選択。
⑯専用アプリを立ち上げます。
⑰アプリ画面上の “設定” マーク (前ページ図参照) をタップ。
⑱“ビギナーモード” を OFF、“セルフイーモード” を OFF にします。
⑲コンパスマークをタップし画面中央下の “Click to Calibrate” をタップし機体側のキャリブレーションを実施します。
⑳次にコントローラーマークをタップし “Calibration” をタップ、R6 コントローラーの 4 つの緑 LED が一斉に点滅を開始します。(点滅しない場合、S6 と R6 が正しく接続されていません)画面の指示に従いスティックキャリブレーションを行います。R6 コントローラーの両スティックを同時にリズム良く動かしてください。
㉑緑の✓マークが出ればスティックキャリブレーション完了です。
㉒最後に WiFi 接続マークをタップし、再度機体の ID とパスワードを入力します。緑の✓マークがでればセットアップ完了です。

アプリの画面をコントロール画面に戻すと機体カメラからのリアルタイム映像がスマホに写っていればフライト可能です。

ワンポイント：ドローン操縦経験者で技術に長けた方はアプリの設定で機体スピードを最大の “H” に設定することをお勧めします。S6 と R6 コントローラーの接続ステップに時間が掛かる場合お求めになられている弊社販売の S6 機体セットに付属される 2 本のバッテリーをあらかじめ充電してご用意ください。(S6 は設定時の “待機状態” でのバッテリー消費が大きい)

●R6 コントローラーでの操縦方法

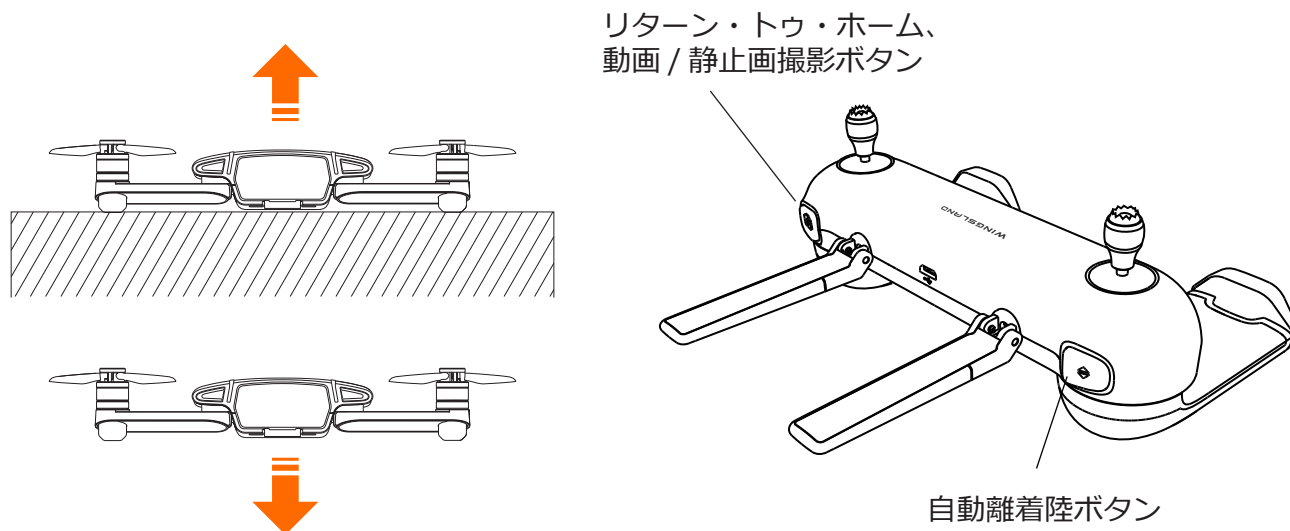
R6 コントローラーでのスティック操作は以下のとおりです。



機体の移動方向

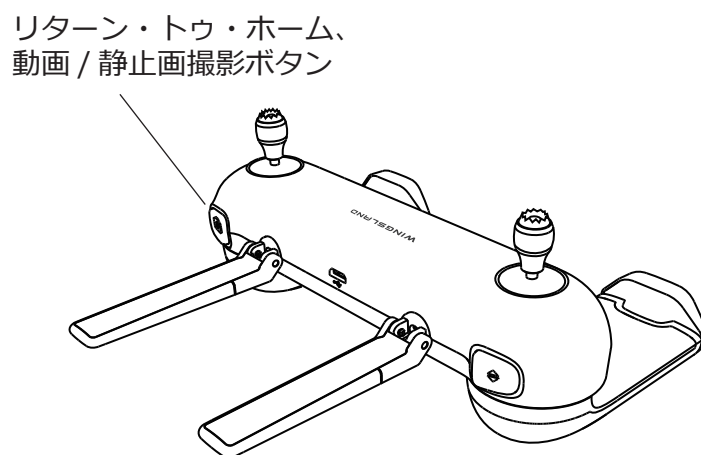
R6 コントローラーの左上ボタンを 3 秒間長押しすると機体が自動で離陸します。
室内では約 1.2m、屋外では約 2.5m の高さまで上昇しホバリングします。
フライト中、もう一度ボタンを 3 秒間長押しすることで機体は自動着陸を開始します。
地面に降りるとプロペラは停止します。

R6 コントローラー右上のボタンを 3 秒間長押しすることで、機体は離陸したポイントに戻り自動着陸を行います。この“リターン・トゥ・ホーム”機能は S6 が屋外で GPS シグナルを正常に受けている場合のみ使用できます。



●動画 / 静止画の撮影操作

R6 コントローラー右上ボタンを短く 1 回押すと静止画が撮影できます。
連続撮影のバーストモードを使用する場合は専用アプリで設定しなおしてください。また、R6 コントローラー右上ボタンを素早く 2 回押す（ダブルクリック）ことで動画撮影を行うことができます。動画撮影を停止する場合は、もう一度右上ボタンをダブルクリックしてください。



●製品仕様

使用周波数帯	ライブビュー：2.4GHz 操縦：5.8GHz
コントローラー出力（EIRP）	FCC：≤26 dBm CE：≤20 dBm
寸法	折りたたみ状態：165mm x 58mm x 70mm
	電源 ON 状態：165mm x 97mm x 70mm
モジュールデバイスサイズ （使用可能スマホサイズ）	最小：130mm x 60mm x 9mm
	最大：165mm x 84mm x 9mm
重量	220g
内蔵バッテリー	LiPo 1500mAh
操作可能時間	約 90 分
操作可能温度範囲	5°C ~ 40°C
バッテリー充電電圧、電流	5V 1A 以上
充電ポートタイプ	Micro USB

●製品保証

- 1.当社が保証内としたご使用状態で不具合が生じた場合、2週間の範囲内で無償修理または交換を致します。保証外と判断した場合にはご対応を承れない場合もございます。その判断につきましては恐れ入りますが、当社にご一任ください。
- 2.経時的変化による消耗やお取扱上の不備・事故・改造による不具合は保証の対象外となります。
- 3.当社が初期動作不良と認めた場合に保証を適用致します。ご購入より2週間以内に動作確認頂き、説明書の内容に従い動作不良が無い事をご確認ください。未開封の状態で2週間が経過した場合も補償の対象外となります。
- 4.ご購入時の日付が記入された納品書・レシートのコピーを弊社にて確認できない場合は初期不良を適用致しかねますので必ずコピーを添付頂きますようお願いいたします。
- 5.弊社取扱い製品で有る事の確認の為、外箱や日本語説明書を必ず保存してください。これらが無い場合は保証の対象外となります。
- 6.本製品は工場にて出荷検品を経てお届けしておりますが、開封後は必ず説明書に従い、動作確認を行ってください。万一、この過程において不具合が発見された場合、誠にお手数ではございますがご使用せずに弊社カスタマーサポートへご連絡ください。
- 7.動作確認時に問題がなく、フライト後の故障・破損につきましては製品の性質上、一切の返品・交換は出来ません。また、動作確認時に問題があった場合にフライトを強行されますと、思わぬ事故・破損に繋がります。絶対にフライトせず弊社カスタマーサポートへご連絡ください。
- 8.フライト後の破損・故障については保証致しかねますのでご了承ください。
軽度でも接触や墜落がある場合は保証の対象外となります。
- 9.純正パーツ以外（バッテリーを含む）を使用された場合や改造・接着剤を使用した補修等により発生した問題や事故について、弊社では一切の責任を負いかねますまた、保証対象外となります。
- 10.高温、多湿、水や薬品による故障も補償対象外となります。
可能性のある場所での保管や飛行はお控えください。

株式会社ハイテックマルチプレックスジャパン

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10-1F

カスタマーサポート電話：03-6458-0191

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日、夏期休暇、年末年始を除く）

10：30～12：30、13：30～16：30

サポートURL：<http://www.hitecrcd.co.jp/mailform/index.htm>

WINGSLAND
SHENZHEN WINGSLAND TECHNOLOGY CO., LTD.



○輸入・販売元

株式会社 ハイテックマルチプレックスジャパン

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 1-30-10 1F

カスタマーサポート：03-6458-0191

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日、夏期休暇、年末年始を除く）

10：30～12：30、13：30～16：30